様式第５号（第５条関係）

年　　月　　日

飛驒市長　あて

住　　所

氏名（署名又は記名押印）

宣誓書兼同意書

私は、飛驒市要電源障がい児者災害時電源確保支援事業の申請をするにあたり、次の１から６の事項について、記載のとおり相違ないこと又は遵守することを宣誓します。また、次の７又は８の事項について、調査又は照会を行うことについて同意します。

１．非常用電源装置等を使用する者が、医療機関等に入院中又は障がい者施設等に入所中ではないこと。

２．非常用電源装置等を使用する者が、岐阜県要電源重度障がい児者災害時等非常用電源整備事業費補助金交付要綱に基づく助成を受けたことがないこと。

３．非常用電源装置等を使用する者（未成年者にあってはその保護者を含む。）が、飛驒市暴力団排除条例に規定する暴力団又は暴力団員等及び暴力団員等と密接な関係を有する者並びに破壊活動防止法第４条に規定する暴力主義的破壊活動を行う団体に所属する者ではないこと。

４．助成の決定を受けた者は、本事業によって購入した非常用電源装置等を本事業の趣旨に反して使用し又は貸し付け若しくは譲渡し、交換し、又は担保に供してはならない。

５．飛驒市から求められた場合には、飛驒市に非常用電源装置等の使用状況を報告するとともに、本事業により購入した非常用電源装置等の現物を飛驒市に提示すること。

６．偽りその他不正の行為により助成の決定を受けた場合などには、飛驒市に助成金を返還すること。

７．当申請の審査にあたり、飛驒市が私（未成年者にあってはその保護者を含む。）及び世帯を同一にする世帯員の所得及び課税状況等を各関係機関に調査すること。

８．当申請の審査にあたり、必要に応じて飛驒市が私（未成年者にあってはその保護者を含む。）の暴力団等との関係について岐阜県警察本部に照会すること。